

# THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

# 東京グリーン

CHARTERED 1973

< 2019.06 >

BULLETIN

2018年7月～2019年6月



国際会長  
アジア会長  
東日本区理事  
  
関東東部部長  
クラブ会長

Moon Sang Bong「私たちは変えられる／挑戦への勇気」(韓国)  
田中博之「アクション／誇りと喜びを持って」(東日本区)  
宮内友弥「為せば、成る／ワイズが何をしてくれるかではなく、あなたがワイズ  
に対して何が出来るかを考えて実行しよう」(東京武蔵野多摩)  
衣笠輝夫「良いものを見つけ、つなげて、よくなる」(埼玉)  
佐野 守「希望を持って前進」(グリーン)

会 長 佐野 守  
副 会 長 西澤 紘一  
々 浅見 隆夫  
書 記 布上征一郎  
会 計 柿沼 敬喜  
副 会 計 浅見 隆夫  
担当主事 木村 卓司

## 6月 ペンテコステ、教会の誕生

彼らは、使徒の教え、相互の交わり、パンを裂くこと、

祈ることに熱心であった。

(使徒言行録 2:42)

## 2019年 令和元年 06月 第一例会

## ワイズ理解 強調 月間

日時:2019年06月19日(水) 18:30～20:30  
場所:東京 YMCA 東陽町コミュニティセンター  
1階 YMCAホール  
江東区東陽 2-2-201 TEL03-3615-5565  
受付:布上君/司会:高谷君  
開会点鐘 佐野会長  
ワイズソング・ワイズの信条 全 員  
聖句・お祈り 古平君  
ゲスト、ビジター紹介 佐野会長  
食事(一言添えてニコニコ献金)  
メンバースピーチ  
「今期を振り返って一言」

各委員会報告 事業委員長  
YMCA 情報 木村君  
Happy Birthday  
(6月:古平君)  
ニコニコ発表 浅見君  
閉会点鐘 佐野会長



し訳ないと思っています。

2018-19年度を振り返って、クラブ会長としての日常の仕事、例会の段取りや運営は、官房長官たる書記さんにお任せしてしまい、申し訳ないと思っています。  
東日本区大会、関東東部、部会、そして京都部の部会等々にはしっかり参加しました。京都部会ではDBCを結んでいる、京都パレスクラブ、熱海クラブとトライアングルの締結式を行いました。そのことが来期、仙台でのアジア太平洋地域大会で、マニラダウンタウンクラブをお迎えして、上記3クラブと4クラブでクワッドラングル締結式を行うというお目出たい話になったわけです。画像は区大会でのトライアングル特別表彰です。ありがとうございました。

私個人的には2020年のオリンピック・パラリンピックに向かって、パラリンピック関連の協会に関わっているためにワイズの会合などとの日程調整がきついこともあり欠席がちであったことをお詫びいたします。1年間のご協力、ご支援に心より感謝いたします。(会長 佐野 守)

【例会出席率】 在籍:18名 メーキャップ 2名 出席率 14/18 78%  
出席:2019年05月例会 (メン12名、メネット1名 計13名)  
5月例会 ニコニコ献金 13,000円 (今期累計 102,100円)

＜2019年05月 第一例会 報告＞

日時:2019年05月15日(水) 18:30~20:30  
場所:東陽町コミュニティーセンター YMCA ホール  
出席:青木・浅見(ク)・浅見(隆)・柿沼・木村・古平・佐野  
西澤・西本(東)・西本(晃)・布上(征)・根本  
布上(信)メネット 13名



今月のスピーカーは西澤メンに「光ファイバーの創世記」～ガラスの歴史と未来～と題して専門の分野で講演を引き受けていただいた。配布されたレジュメの目次に沿って話された。

- 1) 光創世記
- 2) 光ファイバーの開発史(1970年代)
- 3) マイクロオプティックス(1980年代)
- 4) 光通信システム(1990年代)
- 5) FTTHの普及と21世紀への夢
- 6) 新しいガラスの可能性

元、諏訪東京理科大学教授(工博)、現、(株)プライムネット取締役という肩書の西澤メンにとっては専門領域のお話なのでしょうが、我々、この分野ではほとんど素人、一つ一つの単語が頭の中で繋がらない。ただ、デジタル技術の驚異的進歩は理解しているつもり。

モールス信号→ベル電話機発明→マルコーニ無線通信→ベル研究所による光電話機の発明などを経て、ガラス工学における最大の発明であり、ガラスの特徴を極限まで利用している「光ファイバー」の登場によって世界の通信環境は大きく変わってきた。

現代のIT関連の世界では、AI (artificial intelligence)、IOT (Internet of Things)、即ち人工知能とモノのインターネットが様々な分野でとり入れられ、人間社会に活用され、それらの情報の高速通信網の基地局のインフラは光ファイバー網で行う。現在も将来も情報通信分野は“前進あるのみ”  
・通信インフラの整備 ・デジタルコンテンツの充実  
・ゲーム、アニメ、デジタルシネマ、防災、防犯、セキュリティ(高精度WEBカメラ)・自動運転、などなどである。

また、ガラスの未来は、期待が大きい。プラズマ溶融、放射線廃棄物処理ガラス、今後、環境、省エネ用には応用は広がる。約1時間、大変有意義な内容のお話は終了した。木村主事からYMCA報告。ハッピーバースデーは青木メンに。

本日のニコニコは13,000円でした。(布上 記)

＜2019年05月 第二例会報告＞

日時:2019年05月08日(水) 18:30~20:30  
場所:千代田区和泉橋区民館5F  
出席:青木・浅見(隆)・木村・柿沼・西澤・布上(征)・布上(信)・樋口・目黒  
配布 東日本区理事通信 5月1日号

報告・連絡事項

- ① 4月11日(木) 第29回東京YMCAチャリティーゴルフ/佐野・柿沼・西本(晃)・浅見・布上参加 PGM総成ゴルフクラブ 127名参加  
西本晃子メン:女子の部優勝!!
- ② 4月27日(土) 川越クラブ20周年記念例会 於:川越東武ホテル  
出席:青木・柿沼・佐野・布上 S
- ③ 次々期関東東部 部長選出  
＜部長 柿沼/部書記 布上/部会計 佐野＞  
国際・交流事業主査 浅見

審議・協議事項

- ① 東雲アンダーゴルフの日程が 5月31日(金)14時~ k15時半に決まりました。
- ② 5月25日 東京YMCA会員大会 在京会長会・主事会 柿沼・西澤・木村主事出席
- ③ 6月1日(土)~2日(日) 第22回東日本区大会/代々木オリンピック青少年センター  
参加者:青木・浅見 T・木村・柿沼・佐野・布上 N  
布上 S・目黒
- ④ 7月19日(金)~21日(日) 第28回アジア太平洋地域大会 仙台国際センター  
参加者:青木・柿沼・布上 S 【京都パレス・熱海・グリーン・マニラ クワッドラングル締結式を予定】
- ⑤ 卓話者 4月 「ワイズメンズへのアンケート」をもとにEMCフリートーク  
5月 西澤メン メンバースピーチ  
《光ファイバーの創世記》  
6月 メンバースピーチ  
今期を振り返り一言  
7月 キックオフ例会  
東京YMCA菅谷 淳 総主事講演
- ⑥ 2019年会員芸術祭 期間 6/24~29  
6/22 10:00~:会場設営  
14:00~:オープニングセレモニー  
(イヴェントはウクレレ演奏)  
\*展示用ボード(パーティション)の清掃 5月18日(土)
- ⑦ 次年度ロースター 内容確認/ クラブ内役員人事  
2019年6月退会者(森川メン・平林メン確定)  
＜青木副会長を加える＞
- ⑧ 5/11 神田川船の会委員会での討議事項  
目黒実行委員長 木村 主事  
集客状況/ 配船状況/ 準備するもの/  
次の委員会日程 等々協議(8日)  
\*晴天に恵まれ、集客も満杯で盛況、成功であった。  
\*次回第80回記念開催への準備を慎重に進める。

(布上 記)

## 在京ワイズクラブ会長会に出席して

2019年5月25日(土)午前10時より会場は例年と異なり耐震補修工事が完成した東京YMCA山手センターにて午後からのYMCA会員大会に併せて表記の会が在京17クラブの会長および次期会長、YMCAからは会長会および各クラブの担当主事が出席のもと2Fの204教室にて開催されました。

今回は開会に先立ち出席者全員で今期召天された山手センターの設計に関わられた奈良 信氏(元山手クラブ)に黙とうを捧げた後、太田勝人幹事(東京スマイリング)の司会により進められました。菅谷東京YMCA総主事から今期の東京YMCA事業報告を兼ねて挨拶をいただき、報告事項としては、在京クラブ会長会幹事から、懸案だった(仮称)在京YY協議会のメンバーと開催日時等の発表を行い、また、上田会員部運営委員長からは会員部活動報告がありました。

協議事項としては、太田幹事の任期満了に伴い新たに幹事として村野繁メン(東京世田谷)が承認され、クラブ会長報告・アピールでは、各クラブの活動報告や次期に向けての抱負等の発表があり、YMCAの歌で閉会となりました。(クラブよりの出席者:西澤次期会長、木村担当主事、柿沼会長会幹事) (柿沼敬喜 記)

## 東京YMCA「第17回会員大会」に参加して



表記大会は午後1時より会場を同山手センターの1Fに移動して「会員によるYMCAを知ってもらう大会」をスロージャンとして開催され、会場はあまり広くないせいか、表彰や委嘱されるボランティアリーダー達の参加もありほぼ満席状態でした。第1部では開会礼拝・表彰が行われ、2018年度 Volunteer of the yearとしてワイズの仲間の東京たんぼぼクラブが長年不登校の子供たちを支援するための活動をしている「Liby チャリティーコンサート実行委員会」が表彰され、また、会員部運営委員として我がクラブの青木方枝メンが推挙され前年度に引き続き今年度も留任となりました。

第2部では新山手会館お披露目として館内見学が催され、第3部では交流会が行われ、退任会員部運営委員への記念品贈呈等の後、若いリーダー達も加わり軽食とノンアルコール飲料を主体とした歓談会やサイレントオークションが催され、最後に菅谷総主事の挨拶、YMCAの歌で閉会となりました。(クラブよりの参加者、木村、柿沼) (柿沼 記)

\*\*\*\*\*

## 第79回「神田川船の会」開催



2019年、令和元年5月11日(土)に開催した「第79回神田川船の会」は、晴天に恵まれて、午前・午後共に3艘の船を運航し、200の方が乗船されました。前回と同様に、浅草橋の船宿「三浦屋」前広場に集合いただき、定刻どおりにスタートしましたが、午前便は潮の加減でいつものコースを逆回りすることになり、浅草橋～柳橋～隅田川～晴海運河～東京港～隅田川から、日本橋川～神田川と戻る2時間半のクルーズとなりました。午後便は通常どおりこの逆のコースを進みました。

いずれも途中で、豊洲新市場、オリンピック選手村など話題の場所を眺め、クルーズをたっぷりと楽しんでいただきました。今年は開催40年。10月12日(土)には「第80回記念開催」を予定しています。

(神田川船の会 実行委員長 目黒 卓 記)

\*\*\*\*\*

## 田園調布学園 船上学習 開催

6月4日(火)、梅雨入り前の汗ばむ晴天下、田園調布学園高等部1年生の一日校外学習「神田川船下り」に全面協力した。午前と午後、各3艘の船を仕立て、スタッフは計6名(柿沼、布上、早瀬、青木、森川、目黒)が乗り込む。引率の先生含め乗客は196名で、前述の5/11神田川船の会に匹敵する規模感である。

神田川→日本橋川→隅田川→東京港→晴海運河→隅田川→神田川をぐるり。通い慣れたコースだが、今回の特徴は、1)発着を和泉橋防災船着場から浅草橋三浦屋さん船着場へ変更(発着管理やトイレ事情等から)、2)ご要請にて常よりも環境、特に水質に踏み込んだ説明を行ったこと。2)ははともすれば歴史中心になるガイドにはよい刺激。



高度成長期以降の法規制の強化、下水道の普及、下水処理場(水再生センター)設置と水処理技術

向上等の総合的対策によって、生物化学的酸素要求量BODの指標が好転してきたことを強調。更なる水質向上には台所から油分を垂れ流さない(紙で拭き取り可燃物にすること、神田川では1992年より毎年この時分に若鮎の遡上が確認されていること等を説明した。

上陸後、来年もお世話になりますとの先生の言葉が聞けてほっとした次第。乙女子の若い息吹と歓声が溢れる船内。これもまた善哉。彼女たちにいい思い出になったかな。われわれもいっぱいエネルギーをいただきました。で、やっぱ事後は隠れ家で乾杯とはなり。(目黒 記)

## 第22回東日本区大会 画像集



2019(令和元年)6月1日～2日に、代々木オリンピックセンターにて開催された。宮内友弥東日本区理事の元、東京サンライズクラブのホストにより400名のワイズが参集、盛大に成功裏に開催された。

## YMCA コーナー

▲ 7月1日から世田谷区の希望ヶ丘団地の一角で運営する「YMCA保育園ねがい」(認可保育園)の開設準備室が設けられ、同保育園で保育を担う予定の保育士が東京YMCAの他保育園で研修をするなど、開設に向けた準備が進んでいる。6月29日午前「開所式」を行い、同日午後には「内覧会」も予定している。

▲ 4月29日、三菱商事株式会社との共催により、肢体不自由児とその家族を対象としたスポーツ体験イベント「第4回ドリームキャンプ」をBrilliaランニングスタジアム(新豊洲)にて開催し、15家族48名が参加した。

▲ 5月25日に「第17回会員大会」を山手センターにて開催し、会員、職員、ボランティアリーダーなどが集い、2018年度の活動報告、会員部運営委員推挙等が行われる予定。また、仲田達男氏と徳久俊彦氏が名誉会員に推挙され、「ボランティア オブ ザ イヤー」として「liby チャリティコンサート実行委員会」が表彰を受ける他、ユースボランティアリーダーや卒業リーダーが表彰や委嘱を受ける。3月に耐震と改修の工事が完了した山手センターを見学したり、参加者が交流する時間も設けている。

▲ 6月6日はYMCAの誕生日でした。YMCAが誕生してから175周年。これまで世界中のYMCAは、たくさんのボランティアによって支えられ、成長してきました。例年、この誕生週間には「YMCA ワールド・チャレンジ」が行われ世界120の国と地域のYMCAで一斉に同じ取り組みをしています。今回175周年を記念して「175分ボランティア」に挑戦が行われた。東陽町として、毎月開催しているクリーンウォークに社会体育・保育専門学校22名、にほんご学院45名、インターナショナルスクール(TYIS)24名キッズ語学23名、ウエルネス5名、東陽町コミュニティー13名の総勢132名が参加した。

### ▲ 今後の主な行事予定

・第22回会員芸術祭 6月22日(オープニング)  
(東陽町センター)

6月24日～29日(会期)(東陽町センター)

・YMCA保育園ねがい開所式  
6月29日(保育園ねがい)

・「サダコと折り鶴」パネル展

8月1日(木)～8月9日(金)(東陽町センター)

・東京YMCA夏まつり 8月24日(東陽町センター)

・第20回アジア・太平洋YMCA大会

9月2日～6日(日本YMCA同盟東山荘)

・2019 災害スタディ 9月7日(土)(東陽町センター)

・国際協力一斉街頭募金 9月14日(新宿駅周辺)

・第33回インターナショナル・チャリティーラン

9月23日(都立木場公園)



グリーンクラブからは左から木村・目黒・佐野・(森田:京都パレスクラブ)・浅見・青木・布上・柿沼・布上 8名参加  
(布上 記)

(主事 木村卓司 記)